令和4年度末実施 KKR健幸ポイントに関するアンケート 集計結果について【概要】

令和5年6月1日 国家公務員共済組合連合会

I アンケート実施概要

本事業で使用しているアプリで保有するアンケート機能を活用し、令和5年2月15日から 同年3月15日までの間で参加者任意により実施。

※ 回答者総数:3,925人

		合計	年齢層 (令和5年3月15日時点)						
			20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答	S者総数	3,925	4	221	564	1,096	1,594	437	9
		0,320	(0.1%)	(5.6%)	(14.4%)	(27.9%)	(40.6%)	(11.1%)	(0.2%)
うち	男性	2,354	0	102	324	650	954	317	7
		(60.0%)	(0.0%)	(4.3%)	(13.8%)	(27.6%)	(40.5%)	(13.5%)	(0.3%)
	女性	1,571	4	119	240	446	640	120	2
		(40.0%)	(0.3%)	(7.6%)	(15.3%)	(28.4%)	(40.7%)	(7.6%)	(0.1%)

【コメント】

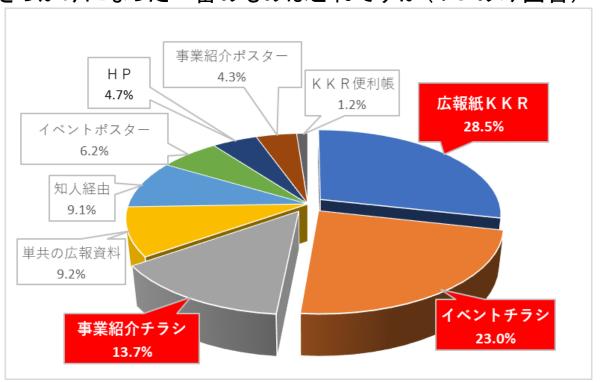
- •<u>令和5年3月15日における登録者総数は、26,269人</u>(男性:16,304人、女性:9,965人)※となって おり、<u>アンケート回収率は14.9%</u>(男性:14.4%、女性:15.8%)となっています。
- 回答者総数のうち60.0%が男性、40.0%が女性となっています。
- 男女とも50歳台の回答者が最も多く、それぞれ40.5%、40.7%(合計:40.6%)となっています。
 - ※ 前年同日時点における登録者総数:15,914人(男性:10,276人、女性:5,638人)

Ⅱ アンケート集計結果【抜粋】

©国家公務員共済組合連合会

1. 本事業に関する広報媒体についてお伺いします

登録するきっかけになった一番のものはどれですか(1つのみ回答)



n **=3,925**

【コメント】

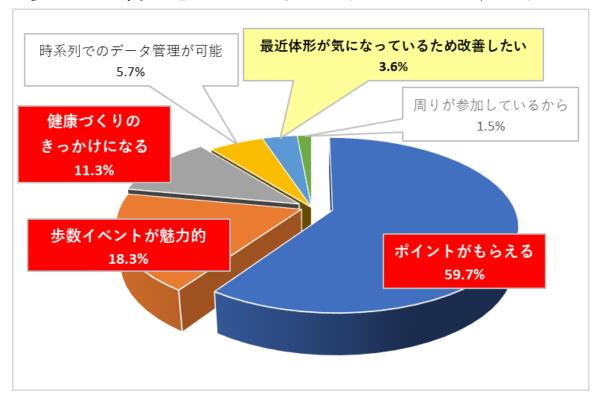
「広報紙KKR」(28.5%)が最も多く、続いて「バーチャルウォーキングラリーのチラシ」(23.0%)、「事業紹介チラシ」(13.7%)となっており、<u>紙媒体を中心とした広報により登録された方が多くなっています</u>。

なお、「バーチャルウォーキングラリーのチラシ」については「広報紙KKR」に迫るきっかけとなっています。

©国家公務員共済組合連合会

2. 「本事業に対する気持ち」についてお聞きします

本事業への参加の一番のきっかけとなったものはどれですか(1つのみ回答)

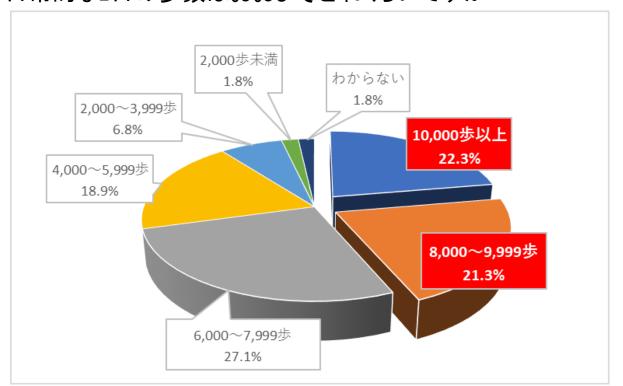


n **=3,925**

【コメント】

参加のきっかけとなった理由の一番が「歩くことでポイントがもらえることが魅力的」(59.7%)、続いて「歩数イベントが魅力的」(18.3%)、「健康づくりを開始または継続するきっかけになる」 (11.3%)となっており、本事業の「楽しみながらの健康づくりへの支援」といった実施目的に適った傾向が確認できる一方で、「最近、体形(肥満やメタボも含む)が気になっているため改善したい」(3.6%)といった健康改善目的のための参加理由が少数に止まっています。

3. 「あなたの運動(スポーツ)の実施状況」についてお聞きします① あなたの日常的な1日の歩数はおおよそどれくらいですか



n **=3,925**

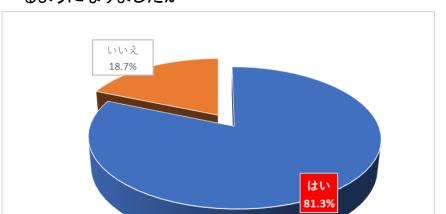
【コメント】

参加者の日常的な歩数で最も多かったのが「6,000歩~7,999歩」(27.1%)となっており、続いて「10,000歩以上」(22.3%)、「8,000歩~9,999歩」(21.3%)となっています。

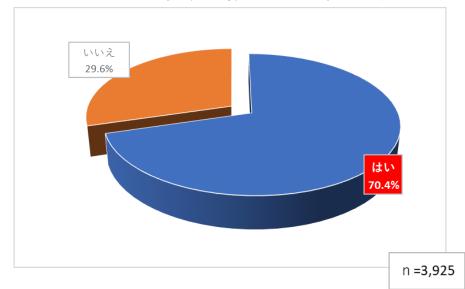
なお、<u>医学的見地から「健康維持」に必要と一般的に推奨されている「8,000歩」以上の者が</u>43.6%と、回答者の4割強が達成されています。

3. 「あなたの運動(スポーツ)の実施状況」についてお聞きします②

あなたは本事業に参加されてから歩くことを意識されるようになりましたか



あなたはご自身の感覚として本事業に参加されてから日常的な1日の歩数が増加したと思われますか



【コメント】

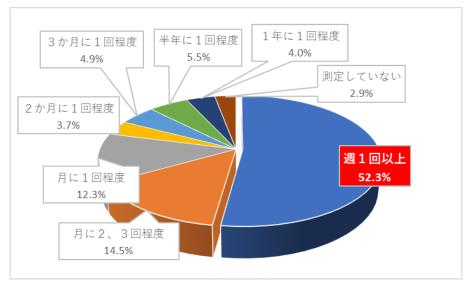
「あなたは本事業に参加されてから歩くことを意識されるようになりましたか」という問に対し「はい」と回答された方が全体の81.3%、「あなたはご自身の感覚として本事業に参加されてから日常的な1日の歩数が増加したと思われますか」という問に対し同じく「はい」と回答された方が70.4%と、本事業への参加が本事業の「楽しみながらの健康づくりへの支援」といった実施目的に適った傾向が確認できます。

なお、この両方の問に対して「はい」と回答された方が、2,693人(アンケート回答者総数の68.6%)となっており、本事業が参加者の実際のウォーキングへの動機付け・歩数増加に貢献できているものと考えられます。

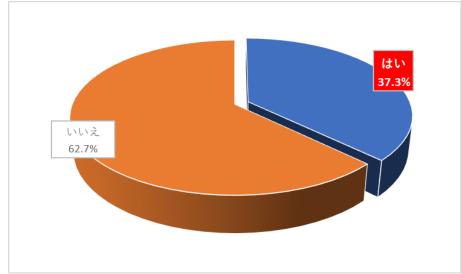
6

4. 「あなたの健康」についてお聞きします

あなたの普段の体重測定の頻度はどのくらいですか



あなたの普段の体重測定の頻度は本事業に参加されてから増加したと思われますか



n =3,925

【コメント】

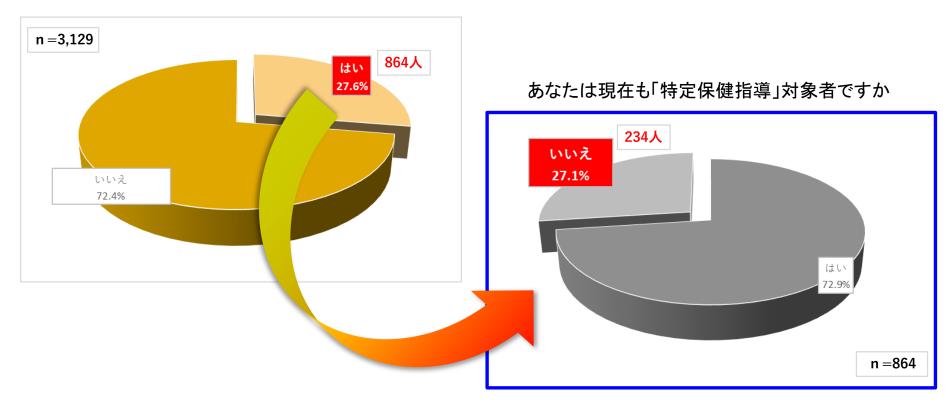
「体重測定の頻度」が「週1回以上」と回答した方が52.3%と、<u>自身の健康維持に関する情報収集を行っている方が過半数</u>となっています。

また、本事業参加後に体重測定頻度が増加した方が37.3%となっており、<u>本事業への参加が</u>ご本人の健康管理への意識向上に貢献できていることが確認できます。

©国家公務員共済組合連合会

5. 「特定保健指導」についてお聞きします

(アンケート回答時点で40歳以上であって)あなたは本事業に参加される以前は「特定保健指導」対象者でしたか



【コメント】

事業参加時点に「特定保健指導」受診対象者であった864人(40歳以上のアンケート回答者の27.6%)のうち、234人(27.1%)の方が対象外となっており、本事業が健康増進の支援に貢献できているものと考えられます。

以上

